

みなさんこんにちは、県立生涯学習推進センターメルマガ担当です。

受験シーズンが近づいてきました。この時期、受験に挑む子どもへ親として何ができるだろう、どう接したらいいのだろうなどと悩んでいる保護者も多いのではないのでしょうか。

私が中学3年生の担任をしていた時、進路面談や三者面談で保護者からよく聞いたのが、「この時期なのにゲームばかりで、全然勉強しない」といったような言葉でした。

この時期は、親もピリピリして、「大丈夫なの?」「どういう時期かわかってるの?」等と嫌みの一つも言いたくなくなってしまいますが、忘れてはいけないのは「自分が見ている子どもの姿が全てではない」ということ。

学校や塾で頑張っている子にとって、家は休息の場所。「子どもが一番リラックスしている時間を私は見ている」と考えると、気持ちはだいぶ変わってくるのではないのでしょうか。学校や塾に加え、家でも勉強となると、受験直前までモチベーションを保つのが難しくなります。

私も初めて3年生を担任した頃は「受験が終わってから遊べ」と言っていたような気がしますが、子どもにとっては、「受験が終わるまで我慢」と期間限定で無理をさせると、息切れをして高校入学後に勉強できなくなることもつながってしまうようです。

そこで、私が面談で保護者や子どもたちに話していたのは「30分を親子で共有する」ことです。

子どもたちからよく聞いたのは、「休憩し始めるとちょうど、親に休んでいることを注意されてやる気がなくなってしまうんです」といったことです。「この時間は休む時間」というのが親子の間に見えていると、親も不必要にイライラしたり注意したりしなくて済みます。どのくらいの時間(子どもたちの意見では30分程がちょうどいいようです)、何をして過ごすか等をあらかじめ子どもに伝えてもらうようにすれば、「サボっているのではなく、休憩なんだな」と穏やかな気持ちで見守ることができます。

また、受験勉強になかなか取り組めない子もいます。しかし、受験を「もういいや」と思っている子は少ないと思います。「そろそろやらないとマズいな」と思いながら、手がつかない子、どうしていいかわからない子がほとんどなので、きっかけづくりをしてあげることが大切です。

まずは30分、親子で一緒に机に向かってみてはどうでしょう。子どもは勉強、親は別のことをやりながら、机に向かう時間を共有します。親がやるのは、仕事や晩ご飯の準備、洗濯物を畳むといった家事でもいいと思います。ポイントは親自身が面倒くさいと思っていることをやることです。(当然、スマホやゲームはNG)

勉強になかなか取り組めない子どもに「勉強しなさい」と言うだけでは、結局叱ることになるので、「私も洗濯物たたむから、勉強やろう」と誘って、まずは30分やってみましょう。

この30分を積み重ねていくと、自分から「やろうかな」と思い始めます。子どもが勉強を始めるきっかけづくりをしてあげましょう。

家庭は勉強させる場ではなく、受験勉強に取り組む子どもが回復する場であり、親子の信頼関係の中で、子どもがしっかりと鋭気を養えることが大事だと思います。

親にできるのは、できるだけ普通の会話をすることです。趣味やスポーツ、友達のことなど、気軽に話せるような内容がいいでしょう。「受験に関して適切な声かけを」と思えば思うほど、声かけが難しくなって構えてしまい、子どもにプレッシャーを与えることにもなってしまいます。

親子の会話が受験についてだけの関係性になってしまうと、子どもは「受からなかったら自分のすべてが否定されるのでは」と不安に感じてしまうこともあります。

日常の何気ないコミュニケーションは、子どもが受験のことを忘れられる貴重な時間になるとともに、親子の信頼関係にもつながります。こうした時間をつくってあげるのが家庭の役割であり、これは学校や塾にはできない、とても大切な役割だと思っています。

子どもたちにとって人生の大きな岐路に立つのかもしれませんが、これまでと違った何か特別なことをするのではなく、「30分」を共有すること、何気ないコミュニケーションを大切にすること、これらを少しだけでも頭の片隅において、受験シーズンを家族みんなで乗り越えて、子どもたちの心の中に、きれいな桜が咲くことを願っています。

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★